

# APPENDIX A:

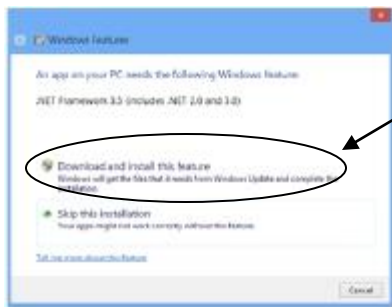
## win8 へのインストール



## ER5000 – ERTune™ プログラムを Windows 8 PC へインストール

### 「.NET Framework 3.5」をインストール

もしもあなたが Windows 8 PC を使用していたら、最初に「ERTune™ プログラム」を起動させたときにあなたは下記のメッセージを見るでしょう。



1. メッセージ画面で「この機能をダウンロードして、そしてインストールしてください」をクリックする。Windows がダウンロードとインストールを実行する
2. .NET Framework 3.5 がインストールされたら、あなたは機能がオンになっていることを確かめる必要があります
3. マウスカーソルをスクリーンの右上あるいは右下コーナーに動かしてチャームバーを開く
4. 検索を選択



ERTune - アプリケーションは前の Windows への互換性を考慮に入れて、.NET Framework 3.5 使う様でデザインされました。Windows 8 は .NET Framework 4.5 で作られていて標準では .NET Framework 3.5 は含みません。しかし .NET Framework 3.5 は簡単にダウンロードしてインストールすることが出来ます。それを始める前に、あなたはインターネットに接続している必要があることに注意してください。手順は次の通りです：

## ER5000 – ERTune™ プログラムを Windows 8 PC へインストール

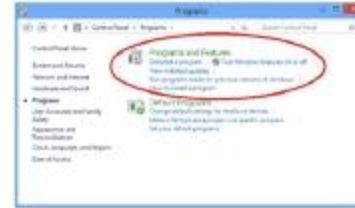
5. 検索 box に”コントロールパネル”と入力し”コントロールパネル”アイコンをクリック



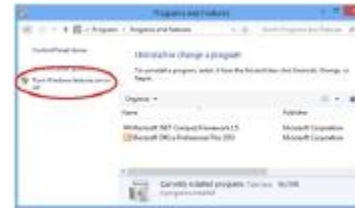
6. ”プログラム”を選択



7. ”プログラムと機能”を選択



8. Windows 機能の有効化又は無効化を選択



## ER5000 – ERTune™ プログラムを Windows 8 PC へインストール

9. .NET Framework 3.5 のチェックボックスを選択。あなたが WCF スクリプトとハンドラーマッピング機能が必要とするデベロッパーではないなら、あなたは Windows コミュニケーションファンデーション (WCF) HTTP アクティベーションのために子アイテムを選択する必要はありません。



10. OK をクリック

### デバイスドライバーのインストール

Windows 8 へ ER5000 USB シリアルポートのドライバーを読み込ませているときに、下記のエラーメッセージが出るでしょう。

「Windows は、お使いのデバイスのドライバソフトウェアを見つけそれを見つけてインストールしようとしたときエラーが発生しました。 サードパーティ製の INF 情報は、デジタル署名が含まれていません」



Windows 8 はドライバ署名施行 (DSE) 機能を持っています。この機能は PC アドミニストレーター、あるいは Windows ベースのソフトウェアをインストールしている使用者、正当な発行人がソフトウェアパッケージを提供したかどうか知っていることを考慮します。

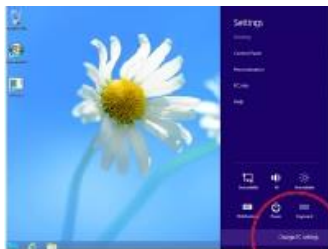
## ER5000 – ERTune™ プログラムを Windows 8 PC へインストール

この機能は ERTune のように、前バージョンの Windows との互換性があるよう設計されプログラムには問題です。  
もしあなたの PC にエラー画面が出たら、あなたは一時的にデータセットエクステンションを停止させる必要があるでしょう。  
これを行うために、次のことをしてください：

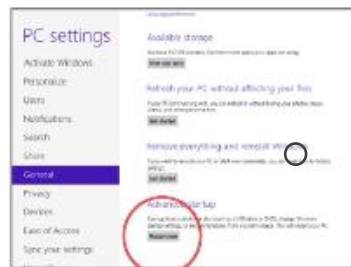
1. チャームバーを開き”設定”を選択



2. "PC 設定の変更"を選択.



3. “全般”を選択しスクロールダウンさせ”PC の起動をカスタマイズする”を選択



- (WIN8.1 の場合は”保守と管理”から”回復”を選択し  
”PC の起動をカスタマイズする”を選択)



## ER5000 – ERTune™ プログラムを Windows 8 PC へインストール

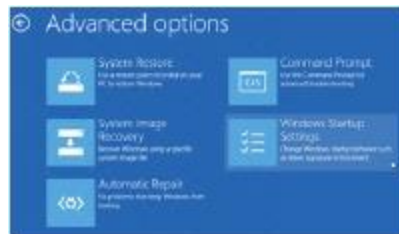
4. 再起動したら[オプションの選択]画面で、  
[トラブルシューティング]をタップまたはクリックします



5. “詳細オプション”を選択。



6. “スタートアップ設定”を選択。



7. 再起動させます。



## ER5000 – ERTune™ プログラムを Windows 8 PC へインストール

8. windows が再起動すると“スタートアップ設定”画面が出ます。  
そこで F7 キーか、或は“7) ドライバー署名の強制を無効にする”を選択する



9. Windows 8 がもう一度再起動します。“ドライバー署名の強制”は次に起動するまでは無効になりますので、この間に ER5000 のドライバーを導入します。